

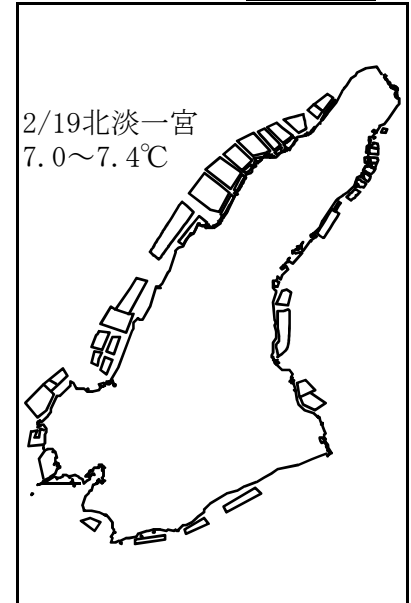
# 兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 14号)

平成30年 2月23日発行  
兵庫のり研究所

淡路西浦では、珪藻の発生は少ない状況にありますが窒素は概ね1~2  $\mu\text{g at / L}$ と漸減傾向にあります。淡路東浦では小型珪藻の発生が確認されており、窒素は概ね1~2  $\mu\text{g at / L}$ と減少しています。淡路南浦では珪藻はほとんど確認されず窒素は3~4  $\mu\text{g at / L}$ の値でした。

(珪藻) 大阪湾において、湾奥を中心として小型珪藻キートセロス・スケルトネマ・タランシオシラ的大量発生により大阪湾全体で栄養塩が減少している。そのため、今回調査の淡路東浦サンプルではこれら珪藻が少なかったものの、栄養塩は前回調査より低くなっている。塩田・炬口漁場では夜光虫が多く確認されたため、アンモニア態窒素の値が特異的に高いが、窒素は1~2  $\mu\text{g at / L}$ であると予想される。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.0	2.4	2.7	1.7
	リン	0.41	0.32	0.29	0.25
西浦地先	窒素	4.0	2.3	1.8	1.3
	リン	0.46	0.38	0.33	0.28
南浦地先	窒素	4.5	3.1	3.0	2.1
	リン	0.46	0.43	0.35	0.31

(2/14) ※東浦平均は (2/28)

栄養塩 (窒素) 図

塩田・炬口漁場除く

平成30年 2月23日調査

